

【非住宅版】

省エネ検討WEBサービスの 詳しい操作方法

こちらの画面はスライドになっています。

←左側クリックで前ページへ

右側クリックで次ページへ→



省エネ検討WEBサービス（非住宅版）とは

設計の初期段階から省エネ性能を具体的な数値で把握するための、
無料の非住宅向け省エネ性能検討Webサービスです。 ※モデル建物法での仕様



Webだけで簡単



簡単な入力方法



他者と簡単連携



無料で検討可能

目次 1/2

01	<u>無料の新規アカウント登録</u>	5~11ページ
	<u>省エネ検討WEBサービスメニューの選択</u>	12ページ
	<u>新規プロジェクトの作成</u>	13ページ
02	<u>建物基本情報の入力（様式A）</u>	14~16ページ
	<u>開口部仕様の入力（様式B1）</u>	17~22ページ
	<u>断熱仕様の入力（様式B2）</u>	23~27ページ
	<u>外皮情報の入力（様式B3）</u>	28~29ページ
	<u>入力情報一覧画面の表示（未計算）</u>	30ページ
	<u>省エネ計算の実行と結果の確認</u>	31~32ページ
	<u>省エネ計算結果の「BEIm」について</u>	33ページ
03	<u>空調熱源の入力(様式C1)</u>	34~36ページ
	<u>空調外気処理の入力(様式C2)</u>	37ページ
	<u>空調二次ポンプの入力(様式C3)</u>	38ページ
	<u>空調送風機の入力(様式C4)</u>	39ページ

目次 2/2 に続く

目次 2/2

03	<u>換気の入力(様式D)</u>	-----	40ページ
	<u>照明の入力(様式E)</u>	-----	41ページ
	<u>給湯の入力(様式F)</u>	-----	42~45ページ
	<u>昇降機の入力(様式G)</u>	-----	46ページ
	<u>太陽光発電の入力(様式H)</u>	-----	47ページ
	<u>コージェネレーション設備の入力(様式I)</u>	-----	48ページ
	<u>入力した情報・仕様の編集</u>	-----	49~50ページ
04	<u>新規プロジェクトの作成</u>	-----	51ページ
	<u>-WEBPRO入力シートをお持ちの場合</u>		
	<u>プロジェクトの共有と管理</u>	-----	52~57ページ
	<u>省エネ計算の相談・ご依頼</u>	-----	58ページ
	<u>プロジェクトリスト画面の説明</u>	-----	59ページ
	<u>学びのコンテンツやお問い合わせ</u>	-----	60~62ページ
	<u>2回目以降のログインと認証方法の変更</u>	-----	63ページ

01. スタートアップ

02. 入力：建築・外皮

03. 入力：設備

04. お役立ち情報

無料の新規アカウント登録_ログイン画面と新規アカウント登録画面の違い

ログイン画面

BIM sustaina
for Energy

ようこそ

BIM sustaina for Energy を使用するには one-building-developers にログインしてください。

メールアドレス*

パスワード*

パスワードをお忘れですか？

続ける

アカウントが未登録ですか？ **新規登録**

アカウントをお持ちの方は
こちらから入力

新規登録画面

BIM sustaina
for Energy

ようこそ

BIM sustaina for Energy を使用するには one-building-developers に新規登録してください。

メールアドレス*

パスワード*

続ける

アカウントをお持ちですか？ ログイン

新規登録の方は
こちらから入力

01. スタートアップ

02. 入力：建築・外皮

03. 入力：設備

04. お役立ち情報

無料の新規アカウント登録 _ メールアドレスとパスワードの登録

① メールアドレスとパスワードを入力し、「続ける」をクリック

BIM sustaina
for Energy

ようこそ

BIM sustaina for Energy を使用するには one-building-developers に新規登録してください。

メールアドレス*

パスワード*

続ける

アカウントをお持ちですか? [ログイン](#)

パスワードは、下記の条件を満たすようにしてください。

- ☑ **長さ 8 文字以上**
- ☑ **次のうち少なくとも 3 種類以上を含む**
 - ・ アルファベット小文字 (a-z)
 - ・ アルファベット大文字 (A-Z)
 - ・ 数字 (0-9)
 - ・ 特殊文字(例：!@#\$%^&*)

01. スタートアップ

02. 入力：建築・外皮

03. 入力：設備

04. お役立ち情報

無料の新規アカウント登録_ログイン

再度、メールアドレスとパスワードを入力し、「続ける」をクリック

BIM sustaina
for Energy

ようこそ

BIM sustaina for Energy を使用するには one-building-developers にログインしてください。

メールアドレス*

パスワード* 

[パスワードをお忘れですか？](#)

続ける

アカウントが未登録ですか？ [新規登録](#)

01. スタートアップ

02. 入力：建築・外皮

03. 入力：設備

04. お役立ち情報

無料の新規アカウント登録 _ アンケートの回答

表示された登録ユーザーアンケートにご回答ください。

登録ユーザーアンケート

会社名*

部署*

役職*

経営・部門責任者（経営層／部長／…

利用目的・課題（複数選択可）*

省エネ・性能確認の効率化

設計品質の向上

設計費集約の強化

情報収集

社内DX・データ活用

その他

普段建築関連のソフトなどで取引のある販売代理店
はありますか？*

(株)インプラット

(株)エービーケーエスエス

(株)大塚商会

(株)笠松堂

(株)グローバルスタッフ

生活産業研究所(株)

TOPPANコスモ (株)

その他

Continue

「Continue」 ボタンをクリック。

01. スタートアップ

02. 入力：建築・外皮

03. 入力：設備

04. お役立ち情報

無料の新規アカウント登録_2段階認証の登録

SMS(ショートメッセージ)を受信可能な携帯電話の番号を入力します。

The screenshot shows a mobile app interface for 'BIM sustaina for Energy'. The title 'アカウントの安全性向上' (Improving Account Security) is displayed. Below it, a message states: '電話番号を以下に入力してください。コードを記載した SMS がこの番号に送信されます。このコードを次の画面に入力してください。' (Please enter your phone number below. An SMS with a code will be sent to this number. Please enter this code on the next screen.). There is a dropdown menu for country codes, currently showing '日本, JP, +81'. Below this is a text input field labeled '電話番号の入力*' (Phone number input*) with a blue border. At the bottom is a dark green button labeled '続ける' (Continue).

※ 電話番号を登録する際は、先頭の「0」を除いて入力してください。
(例：090-1234-5678 → 9012345678)

日本以外での受信の場合は国番号を変更して入力します。

01. スタートアップ

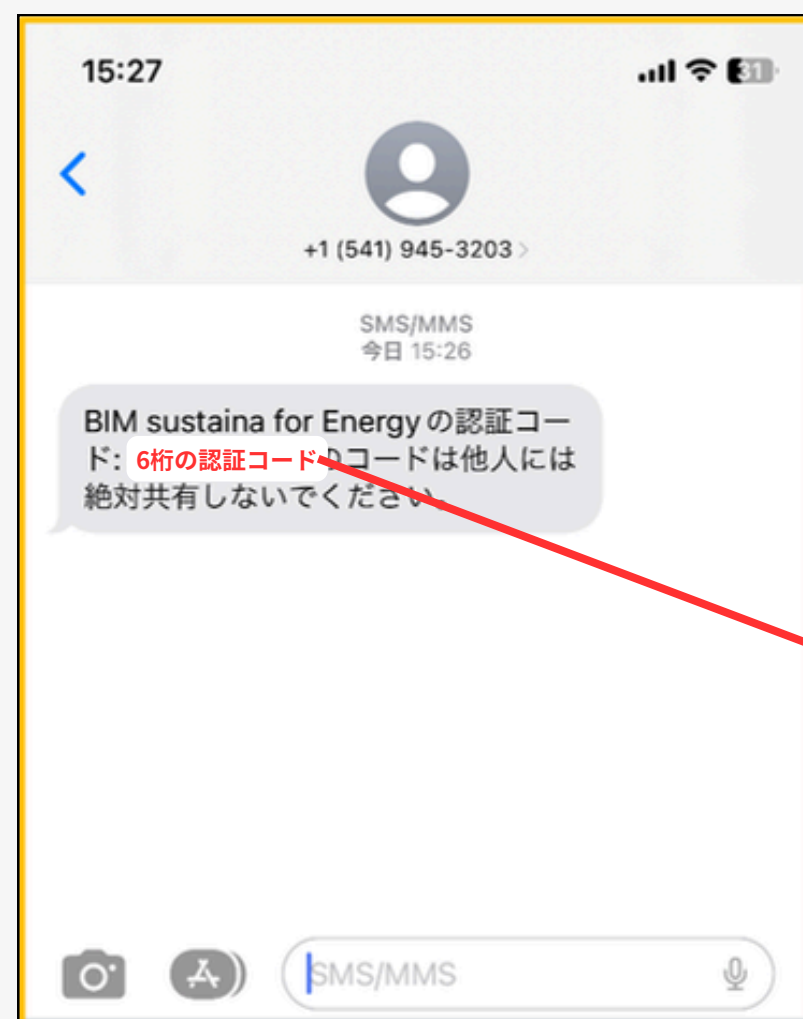
02. 入力：建築・外皮

03. 入力：設備

04. お役立ち情報

無料の新規アカウント登録_2段階認証の登録

携帯電話で受信した確認コードを入力します。



<携帯電話画面>

A screenshot of the BIM sustaina for Energy app showing the 2-step verification screen. The screen displays the phone number +81 9012345678 and a field for entering the 6-digit verification code. A red box highlights the input field, and a red arrow points to the '再送信' (Resend) button.

コードが届かない場合は、
電話番号を確認し、
こちらをクリックして再送信
してください。

01. スタートアップ

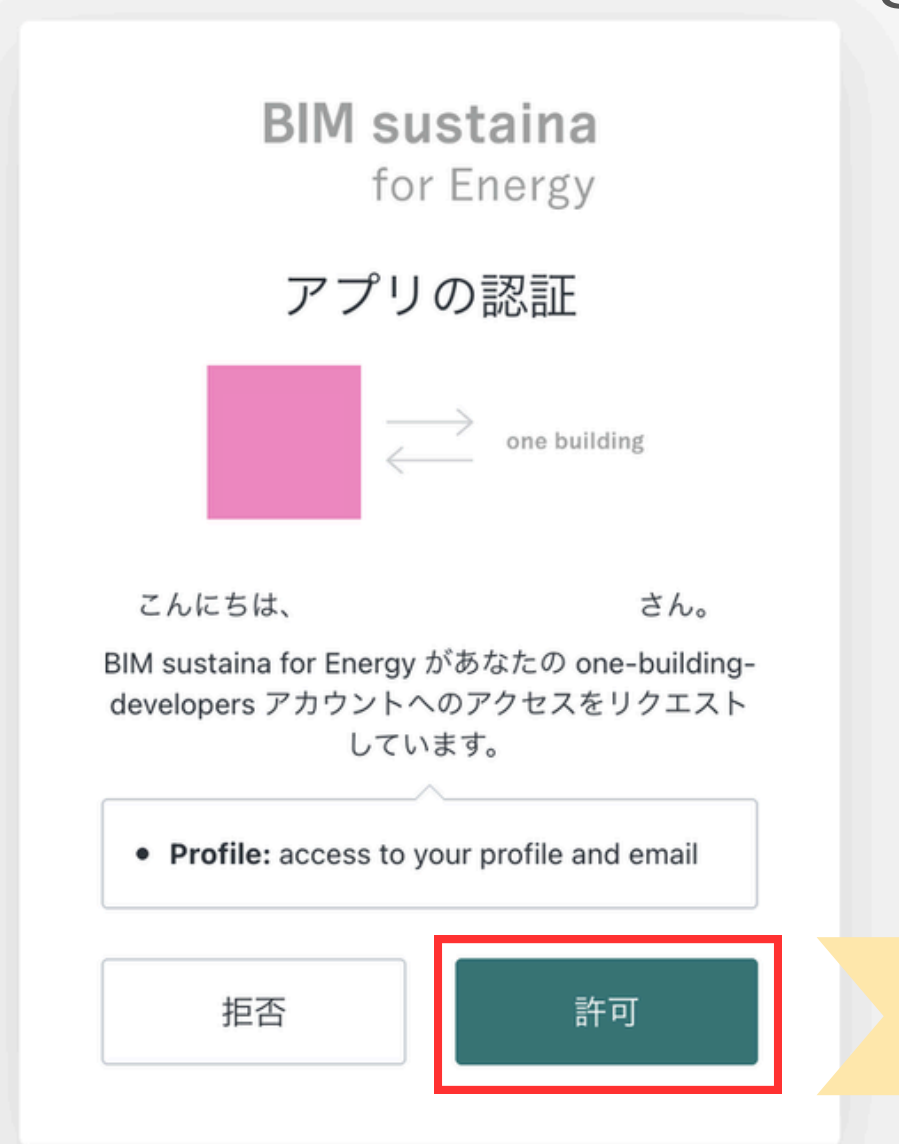
02. 入力：建築・外皮

03. 入力：設備

04. お役立ち情報

無料の新規アカウント登録_アプリの認証

BIM sustaina for Energyアプリケーションを「許可」をクリック。



＜ログイン後画面＞



※アプリの認証画面が表示されない場合でも、上記の画面が表示されていれば登録成功です。

01. スタートアップ

02. 入力：建築・外皮

03. 入力：設備

04. お役立ち情報

省エネ検討WEBサービス 非住宅版 メニューの選択

「省エネ検討WEBサービス」「非住宅版はこちら」ボタンをクリックします。
表示される「省エネ検討WEBサービス利用規約」を読んで、「同意する」ボタンをクリック。



省エネ検討WEBサービス利用規約

省エネ検討WEBサービス利用規約

本利用規約（以下、本追加規約）は、株式会社one building（以下「当社」といいます）が提供する「省エネ検討WEBサービス」において、画面入力機能を利用する際に適用される特別な利用条件を定めるものです。本追加規約は、[既存の利用規約](https://one-building.co.jp/terms/)（以下「基本利用規約」といいます）の一部を構成し、当該機能を利用するユーザーは本追加規約にも同意の上、本サービスを利用するものとします。

（定義）

本契約において「省エネ検討WEBサービス」（以下「本サービス」という）とは、モデル建物法に基づき、ユーザー自身がWeb上でエネルギー消費性能計算プログラム（非住宅版）（以下「WEBPRO」という）入力シートを作成し、その入力内容に基づいてWEBPRO計算結果を算出する機能を有する、無料で提供されるWebサービスをいう。本サービスは、省エネ適合判定申請に必要な省エネ計算を実行するためのWEBPRO入力シートを作成する補助機能として提供される。

第1条（適用範囲）

本追加規約は、ユーザーが本サービスで利用する機能（以下「本機能」といいます）を使用する際に適用されます。

第2条（ユーザー情報および入力情報の取り扱い）

1. ユーザーが本機能を利用して入力した以下の情報（以下「提供情報」といいます）は、当社および提携メーカーが共同で取得・利用させていただきます。

01. スタートアップ

02. 入力：建築・外皮

03. 入力：設備

04. お役立ち情報

新規プロジェクトの作成

「新規プロジェクトの作成」ボタンを押して、プロジェクト作成スタートです。



※すでにお持ちのWEBPRO入力シート(Excelファイル)をアップロードしてスタートする場合は、[マニュアルの46ページを参照してください。](#)  [46ページへ進む](#)

01. スタートアップ

02. 入力：建築・外皮

03. 入力：設備

04. お役立ち情報

建物基本情報の入力（様式A 前半）

✎ 「様式A」基本情報の入力

建物名称 ● 必須入力

建物名称を入力

入力責任者

test@one-building.co.jp

建築物所在地

1. 郵便番号 ● 必須入力 2. 都道府県 3. 市区町村

記入例：1119999 郵便番号から自動入力されます 郵便番号から自動入力されます

4. 建築物所在地（市区町村以下）

市区町村以下を入力

5. 省エネルギー基準地域区分 6. 年間日射地域区分

1（夕張市） A1区分

<入力情報>

- ・ 建物名称
- ・ 入力責任者
- ・ 建築所在地

1.郵便番号(必須)

2.都道府県

3.市区町村

4.建築所在地(市区町村以下)

5.省エネルギー基準地域区分

6.年間日射地域区分



- ・ 入力責任者は登録メールアドレスが入りますが、**変更可能**です。
- ・ 郵便番号の入力で、**項目2.3.5.6は自動入力**されます。

01. スタートアップ

02. 入力：建築・外皮

03. 入力：設備

04. お役立ち情報

建物基本情報の入力（様式A 後半）

7. モデル建物法で適用する建物モデルの種類 事務所モデル	8. 建築基準法施行規則別記様式に定める用途 事務所
9. 計算対象部分の床面積 m ² * 10000.82 m ²	10. 計算対象部分の空調対象床面積 m ² ** 7000.32 m ²
11. 地上階数 ** 7 階	地下階数 階
12. 計算対象部分の階高の合計 m ** ① 階数と階高の算出方法 30.2 m	13. 計算対象部分の外周長さ m ** ① 建物の外周長さの算出方法 150.9 m
14. 計算対象部分の非空調コア部 ** ① 非空調コア部の方位 ② 非空調コア部の長さの算出方法 方位 東 長さ 20.4 m	

* はモデル建物法による評価のために必ず入力が必要となる項目
** は外皮（PAL 米）及び空調設備を評価する際に入力が必要となる項目

キャンセルして戻る 保存して「様式B1」開口部仕様を入力する

<入力情報（続き）>

7.モデル建物法で適応する建物モデルの種類（選択式）

8.建築基準法施行規則別記様式に定める用途（選択式）

9.計算対象部分の床面積

10.計算対象部分の空調対象床面積

11.地上階数 地下階数

12.計算対象部分の階高の合計 ?

13.計算対象部分の外周長さ ?

14.計算対象部分の非空調コア部 方位 ?
計算対象部分の非空調コア部 長さ ?



? マークのついた省エネ計算用の入力方法は、クリックすると詳しい説明ページが開きます。

01. スタートアップ

02. 入力：建築・外皮

03. 入力：設備

04. お役立ち情報

建物基本情報の入力（様式Aの情報保存）

11. 地上階数 **

地下階数

7

階

階

12. 計算対象部分の階高の合計 m ** ① 階数と階高の算出方法

30.2

m

13. 計算対象部分の外周長さ m ** ② 建物の外周長さの算出方法

150.9

m

14. 計算対象部分の非空調コア部 ** ③ 非空調コア部の方位 ④ 非空調コア部の長さの算出方法

方位

東

▼

長さ

20.4

m

* はモデル建物法による評価のために必ず入力が必要となる項目

** は外皮（PAL *）及び空調設備を評価する際に入力が必要となる項目

官 キャンセルして戻る

保存して「様式B1」開口部仕様を入力する Ⓢ

入力が完了したら、「保存して「様式B1」開口部仕様を入力する→」ボタンを押して進みます。

これで様式A 基本情報の入力は完了です！

01. スタートアップ

02. 入力：建築・外皮

03. 入力：設備

04. お役立ち情報

開口部仕様の入力（様式B1）

建物にある**全ての開口部の仕様**をここで作成します。

 **新しい行を追加する**

ボタンを押して、開口部の大きさを入力します。

「スペック選択」を押すと、使用する具体的な建材を選べます。

商品シリーズのEXIMA 31/BGE31、EXIMA 55/BGE55を選択した場合は
適合性判定の届出書類に自己適合宣言書の添付が必要です。下記より取得をお願いします。
[JIS Q 17050-1に基づく自己適合宣言書の取得はこちらから](#)

88 「様式B1」 開口部仕様の入力

実際の製品で対応可能な
「幅」「高さ」「面積」を入力してください

削除	建具仕様名称	(幅 [m] × 高さ [m])	OR	窓面積 [m ²]	OR	商品スペック	窓の熱貫流率	窓の日射熱取得率	複製
	AW1	(×)	OR			 スペック選択			
	新しい行を追加する								

 「様式A」 基本情報へ戻る

保存して「様式B2」 断熱仕様を入力 

開口部の大きさは
・ **幅×高さ**
または
・ **面積** で入力します。

01. スタートアップ

02. 入力：建築・外皮

03. 入力：設備

04. お役立ち情報

開口部仕様の入力（様式B1_スペック選択）

スペック選択画面です。

商品スペックの選択

カテゴリ

建具の仕様

シリーズ

ガラスの種類

すべて

すべて

すべて

ウインドウ

カーテンウォール

スチール・ステンレス製

フロント

フィルターをリセット

カテゴリ	シリーズ	建具仕様	窓種〔開閉形式〕	ガラスの種類	ガラスの熱貫流率(Ug)	窓の熱貫流率(Uw)	窓の日射熱取得率(η)	
ウインドウ	EXIMA31/BGE31	30mm清幅、35mm清幅	アルミ	単窓：引違い窓(2枚建、3枚建、4枚建)、片引き窓、両袖片引き窓	複層ガラス（空気層6mm）	3.3	3.74	0.63
ウインドウ	EXIMA31/BGE31	35mm清幅	アルミ	単窓：引違い窓(2枚建、3枚建、4枚建)、片引き窓、両袖片引き窓	複層ガラス（空気層12mm）	2.9	3.44	0.63
ウインドウ	EXIMA31/BGE31	35mm清幅	アルミ	単窓：引違い窓(2枚建、3枚建、4枚建)、片引き窓、両袖片引き窓	Low-E複層ガラス(空気層12mm 日射取得型)	1.8	2.97	0.51
ウインドウ	EXIMA31/BGE31	35mm清幅	アルミ	単窓：引違い窓(2枚建、3枚建、4枚建)、片引き窓、両袖片引き窓	Low-E複層ガラス(空気層12mm 日射遮蔽型)	1.8	2.97	0.32
ウインドウ	EXIMA31/BGE31	35mm清幅	アルミ	単窓：引違い窓(2枚建、3枚建、4枚建)、片引き窓、両袖片引き窓	Low-E複層ガラス（空気層12mmガス入り 日射取得型）	1.6	2.62	0.51
ウインドウ	EXIMA31/BGE31	35mm清幅	アルミ	単窓：引違い窓(2枚建、3枚建、4枚建)、片引き窓、両袖片引き窓	Low-E複層ガラス（空気層12mmガス入り 日射遮蔽型）	1.6	2.62	0.32
ウインドウ	EXIMA31/BGE31	30mm清幅、35mm清幅	アルミ	単窓：FIX窓(内押縁、外押縁)	複層ガラス（空気層6mm）	3.3	3.73	0.63

キャンセル

このスペックを適用



おすすめの使い方

カテゴリ＞建具の仕様＞シリーズ＞ガラスの種類＞窓種 と絞り込むと便利です。

01. スタートアップ

02. 入力：建築・外皮

03. 入力：設備

04. お役立ち情報

開口部仕様の入力（様式B1_スペック選択）

スペック選択画面です。

商品スペックの選択

カテゴリ

建具の仕様

シリーズ

ガラスの種類

ウインドウ

アルミ樹脂複合

EXIMA55/BGE55

Low-E複層ガラス(空気層12mm 日射取得型)

単窓、(段窓,連窓)：窓種 [開閉形式]

すべて

フィルターをリセット

カテゴリ	シリーズ	建具仕様	窓種 [開閉形式]	ガラスの種類	ガラスの熱 貫流率(Ug)	窓の熱貫流率 (Uw)	窓の日射熱取得 率(η)
ウインドウ	EXIMA55/BGE55	アルミ樹脂複合	単窓：SL窓（引違い、片引きなど）	Low-E複層ガラス(空気層12mm 日射取得型)	1.8	2.59	0.51
ウインドウ	EXIMA55/BGE55	アルミ樹脂複合	単窓：FIX窓	Low-E複層ガラス(空気層12mm 日射取得型)	1.8	2.34	0.51
ウインドウ	EXIMA55/BGE55	アルミ樹脂複合	単窓：PJ窓（外開き、すべり出し、 外倒しなど）	Low-E複層ガラス(空気層12mm 日射取得型)	1.8	2.54	0.51
ウインドウ	EXIMA55/BGE55	アルミ樹脂複合	単窓：かまちドア（片開きドア,両開 きドア）	Low-E複層ガラス(空気層12mm 日射取得型)	1.8	2.59	0.51
ウインドウ	EXIMA55/BGE55	アルミ樹脂複合	段窓、連窓：窓種共通	Low-E複層ガラス(空気層12mm 日射取得型)	1.8	2.59	0.51

キャンセル

このスペックを適用

表示された選択肢の中から使用したい建材を選択し、「このスペックを適用」ボタンをクリック。

01. スタートアップ

02. 入力：建築・外皮

03. 入力：設備

04. お役立ち情報

開口部仕様の入力（様式B1）

商品シリーズのEXIMA 31/BGE31、EXIMA 55/BGE55を選択した場合は適合性判定の届出書類に自己適合宣言書の添付が必要です。下記より取得をお願いします。
[JIS Q 17050-1に基づく自己適合宣言書の取得はこちらから](#)

☞「様式B1」開口部仕様の入力

実際の製品で対応可能な「幅」「高さ」「面積」を入力してください

削除	建具仕様名称	(幅 [m] × 高さ [m]) OR 窓面積 [m ²]	商品スペック	窓の熱貫流率	窓の日射熱取得率	複製
⊖	AW1	(2 × 1.6) OR 3.20	カテゴリ: ウィンドウ シリーズ: EXIMA31/BGE31 35mm溝幅、42mm溝幅 建具の種類: アルミ 窓種: 単窓: FIX窓(内押縁、外押縁) ガラスの種類: Low-E複層ガラス(空気層12mm 日射取得型) ガラスの熱貫流率(Ug): 1.8 変更	2.43	0.51	複製
⊖	AW2	(0.8 × 0.8) OR 0.64	カテゴリ: ウィンドウ シリーズ: EXIMA31/BGE31 35mm溝幅、42mm溝幅 建具の種類: アルミ 窓種: 段窓、連窓: 段窓、連窓 ガラスの種類: Low-E複層ガラス(空気層12mm 日射取得型) ガラスの熱貫流率(Ug): 1.8 変更	2.97	0.51	複製
⊕	新しい行を追加する					

⊕ 「様式A」 基本情報へ戻る

保存して「様式B2」断熱仕様を入力 ⊕



- 後工程で判別しやすいよう、「**建具仕様名称**」は変更可能です。
- 開口部のサイズが同じ場合や、建具の種類が同じ場合には、「**複製**」ボタンで簡単に建具仕様が増やせます。

01. スタートアップ

02. 入力：建築・外皮

03. 入力：設備

04. お役立ち情報

開口部仕様の入力（様式B1_必要書類のダウンロード）



適合性判定の届出書類として必要な「自己適合宣言書」を
こちらのリンクから取得できます。

※ダウンロードできる書類は順次増えていきます。

☞ 「様式B1」 開口部仕様の入力

実際の製品で対応可能な
「幅」「高さ」「面積」を入力してください

商品シリーズのEXIMA 31/BGE31、EXIMA 55/BGE55を選択した場合は
適合性判定の届出書類に自己適合宣言書の添付が必要ですので下記より取得をお願いします。

[JIS Q 17050-1に基づく自己適合宣言書の取得はこちらから](#)

		窓の日射熱取得率			
削除	建具仕様名称	(幅 [m] × 高さ [m])	OR 窓面積 [m ²]	商品スペック	窓の熱貫流率
				カテゴリ: ウィンドウ	
				シリーズ: EXIMA31/BGE31 35mm溝幅、42mm溝幅	
				建具の種類: アルミ	

01. スタートアップ

02. 入力：建築・外皮

03. 入力：設備

04. お役立ち情報

開口部仕様の入力（様式B1_開口部仕様情報の保存）

⊖

AW2

(

0.8

×

0.8

)

OR

0.64

+

新しい行を追加する

⊕ 「様式A」 基本情報へ戻る

保存して「様式B2」断熱仕様を入力 ⊕

カテゴリ: ウインドウ

シリーズ: EXIMA31/BGE31 35mm溝幅、42mm溝幅

建具の種類: アルミ

窓種: 段窓、連窓 : 段窓、連窓

ガラスの種類: Low-E複層ガラス(空気層12mm 日射取得型)

ガラスの熱貫流率(Ug): 1.8

2.97

0.51

変更

全ての開口部仕様を作成したら、
「保存して「様式B2」断熱仕様を入力→」ボタンを押して、断熱仕様の入力に移ります。

これで様式B1 開口部仕様情報の入力は完了です！

01. スタートアップ

02. 入力：建築・外皮

03. 入力：設備

04. お役立ち情報

断熱仕様の入力（様式B2_断熱仕様の入力）

建物にある**全ての断熱仕様**をここで設定します。
外壁・屋根・外気に接する床 がこれに当たります。

？ 屋根・外気に接する床面積の考
え方

←詳しいガイドへ
リンクしています。

「様式B2」断熱仕様の入力

お手持ちのデータに合う入力方法を選択してください。

a. 断熱材の種類（大分類のみ）と厚み

b. 断熱材の種類と厚み

c. 熱伝導率と厚み

d. 熱貫流率

e. 入力しない

f. 商品スペックから設定

断熱仕様名称	部位種別	断熱材種類 (大分類)	厚み [mm]
− INSW1	✓ 外壁 屋根 外気に接する床	グラスウール断熱材通常品	
⊕ 行を追加する	もしくは		

01. スタートアップ

02. 入力：建築・外皮

03. 入力：設備

04. お役立ち情報

断熱仕様の入力（様式B2_入力方法の選択）

a~fの入力方法について

a~fのタブで、入力しやすい方法を選択し、断熱の仕様を入力します。

全てのタブを入力する必要はありません。

a. 断熱材の種類（大分類のみ）と厚み

b. 断熱材の種類と厚み

c. 熱伝導率と厚み

d. 熱貫流率

e. 入力しない

f. 商品スペックから設定



入力方法の選択基準

- ・断熱材の種類から入力⇒ **a** または **b**
 bは小分類まで選択できるため、aと同じ大分類でもより精緻に計算結果に反映されます。
- ・熱伝導率を用いて入力⇒ **c**
- ・計算した熱貫流率を入力⇒ **d**
- ・無断熱の外皮を入力⇒ **e**
- ・実在の断熱材を選択して入力⇒ **f**

01. スタートアップ

02. 入力：建築・外皮

03. 入力：設備

04. お役立ち情報

断熱仕様の入力（様式B2_商品スペックから設定）



実在する断熱材製品を選択して、断熱仕様を設定できます。
実製品の熱抵抗や熱伝導率が自動代入され、便利！

a. 断熱材の種類（大分類のみ）と厚み

b. 断熱材の種類と厚み

c. 熱伝導率と厚み

d. 熱貫流率

e. 入力しない

f. 商品スペックから設定

断熱仕様名称	部位種別	製品名	厚み [mm]	熱抵抗 ($\text{m}^2 \cdot \text{K}/\text{W}$)	熱伝導率 [$\text{W}/(\text{m} \cdot \text{K})$]
− INSW3	外壁	スペック選択			
⊕ 行を追加する もしくは 行を複製する					

「f.商品スペックから設定」タブをクリックし、
「行を追加する」→「スペック選択」をクリックすると、具体的な建材を選択する画面が開きます。

01. スタートアップ

02. 入力：建築・外皮

03. 入力：設備

04. お役立ち情報

断熱仕様の入力（様式B2_商品スペックから設定）

実製品の選択画面です。

商品スペックの選択

部位種別

断熱材の種類

製品名 (キーワード部分一致)

厚さ (mm)

リセット

外壁

すべて

製品名...

すべて

部位種別	断熱材の種類	製品名	厚さ (mm)	熱抵抗 (m ² ・K/W)	熱伝導率 [W/(m・K)]
外壁	吹付け硬質ウレタンフォームA種1H	バフガード(LG5060-TU)	ユーザー入力	-	0.026
外壁	吹付け硬質ウレタンフォームA種1H	バフガード(LG5060-TU)	20	-	0.026
外壁	吹付け硬質ウレタンフォームA種1H	バフガード(LG5060-TU)	50	-	0.026
外壁	吹付け硬質ウレタンフォームA種1H	バフガード(LG5060-TU)	100	-	0.026
外壁	吹付け硬質ウレタンフォームA種1H	バフビュアエース(LG5010/LG5010-F)	ユーザー入力	-	0.026
外壁	吹付け硬質ウレタンフォームA種1H	バフビュアエース(LG5010/LG5010-F)	20	-	0.026
外壁	吹付け硬質ウレタンフォームA種1H	バフビュアエース(LG5010/LG5010-F)	50	-	0.026
外壁	吹付け硬質ウレタンフォームA種1H	バフビュアエース(LG5010/LG5010-F)	100	-	0.026
外壁	吹付け硬質ウレタンフォームA種2H	バフビュアエース(LG5010-P)	ユーザー入力	-	0.026
外壁	吹付け硬質ウレタンフォームA種2H	バフビュアエース(LG5010-P)	20	-	0.026
外壁	吹付け硬質ウレタンフォームA種2H	バフビュアエース(LG5010-P)	50	-	0.026
外壁	吹付け硬質ウレタンフォームA種2H	バフビュアエース(LG5010-P)	100	-	0.026
外壁	吹付け硬質ウレタンフォームA種2H	バフビュアエース アールエフ(LG5021-RF)	ユーザー入力	-	0.026
外壁	吹付け硬質ウレタンフォームA種2H	バフビュアエース アールエフ(LG5021-RF)	20	-	0.026
外壁	吹付け硬質ウレタンフォームA種2H	バフビュアエース アールエフ(LG5021-RF)	50	-	0.026
外壁	吹付け硬質ウレタンフォームA種2H	バフビュアエース アールエフ(LG5021-RF)	100	-	0.026

キャンセル

このスペックを適用



「部位種別」「断熱材の種類」「製品名」「厚さ」で絞り込むことで、簡単に検索可能です。

適切な製品を選択し、
「このスペックを適用」をクリックします。

01. スタートアップ

02. 入力：建築・外皮

03. 入力：設備

04. お役立ち情報

断熱仕様の入力（様式B2_断熱仕様情報の確認と保存）

「様式B2」断熱仕様の入力

お手持ちのデータに合う入力方法を選択してください。

a. 断熱材の種類（大分類のみ）と厚み

b. 断熱材の種類と厚み

c. 熱伝導率と厚み

d. 熱貫流率

e. 入力しない

f. 商品スペックから設定

断熱仕様名称	部位種別	製品名	厚み [mm]	熱抵抗 (m ² ・K/W)	熱伝導率 [W/(m・K)]
INSW3	外壁	パフビュアエース(LG5010/LG5010-F)	20		0.026

行を追加する

もしくは

行を複製する

入力済み断熱仕様一覧 (参照)

断熱仕様名称	部位種別	入力方法	主要スペック	厚み [mm]	熱貫流率(参考 計算U値)
INSW1	外壁	a. 種類(大分類)と厚み	グラスウール断熱材通常品	100	0.500 W/(m ² ・K)
INSW3	屋根	b. 種類と厚み	グラスウール断熱材高性能品 (高性能グラスウール断熱材14K)	100	0.380 W/(m ² ・K)
INSW3	外壁	f. 商品スペック	製品名: パフビュアエース(LG5010/LG5010-F) 熱伝導率: 0.026 W/(m・K)	20	1.300 W/(m ² ・K)

「様式B1」開口部仕様へ戻る

保存して「様式B3」外皮仕様を入力

a~fの各入力方法で入力した断熱仕様の一覧が、ページの下部で確認できます。
修正等の際は、「入力方法」部分に該当するa~fの各タブを開いてください。

全ての断熱仕様を作成したら、「保存して「様式B3」外皮仕様を入力→」ボタンを押して、外皮仕様の入力に移ります。

これで様式B2 断熱仕様情報の入力は完了です！

01. スタートアップ

02. 入力：建築・外皮

03. 入力：設備

04. お役立ち情報

外皮仕様の入力（様式B3_外皮仕様の入力_大きさ及び断熱の設定）

これまで設定した開口部と断熱の仕様を使って、
東西南北各方位と、屋根、外気に接する床の外皮仕様を作成します。

The screenshot shows the 'B3 Exterior Specification Input' form. It includes a help section, a direction selection bar (東, 西, 南, 北, 屋根, 床), and a main input area. The main area has a table with columns for 'Exterior Name', 'Dimensions/Area', 'Insulation Specification', 'Building Part', 'Blind', and 'Solar Radiation Coefficient'. A dropdown menu for 'Insulation Specification' is open, showing options like 'INSW1 (Exterior Wall)', 'INSW2 (Roof)', 'INSW4 (Bed in contact with outdoor air)', and 'INSW3 (Roof)'. A 'Add Row' button is visible at the bottom left of the table.

① 作成する方位を選びます。

② 外皮の大きさを、幅×高さ または面積で入力します。

③ 前段階で設定した断熱仕様をプルダウンリストから選択します。

④ 建具（開口部）を追加するため、「行を追加」をクリックします。

① 作成する方位を選びます。

② 外皮の大きさを、幅×高さ または面積で入力します。

③ 前段階で設定した断熱仕様をプルダウンリストから選択します。

④ 建具（開口部）を追加するため、「行を追加」をクリックします。

01. スタートアップ

02. 入力：建築・外皮

03. 入力：設備

04. お役立ち情報

外皮仕様の入力（様式B3_外皮仕様の入力_建具（開口部）の設定）

各方位の外皮にある開口部を設定します。

東 西 南 北 屋根 床

外皮名称 (幅[m] × 高さ[m]) OR 外皮面積[m²] 断熱仕様名称

東側外壁 1 (13.5 × 20) OR 270.00 INSW1 (外壁)

建具仕様名称 建具等個数 ブラインド有無 日除け効果係数(冷房) 日除け効果係数(暖房)

AW1 (ウインドウ) 10 無 任意 任意

⊕ 行を追加 / ⊖ 行を複製

⊕ グループを追加する ⊖ 上のグループを複製する

⊕ 「様式B2」断熱仕様へ戻る

保存/入力完了

様式B1で作成した仕様を選択し、「個数」「ブラインドの有無」を入力します。
日除け効果係数の入力は任意です。

日除け効果係数については、画面上部のヘルプを参照ください。

❗ ヘルプ：入力方法について

❓ 外皮の寸法のとり方

❓ 屋根・外気に接する床面積の考え方

❓ 日よけ効果係数の算出

全ての方位の外壁や屋根・床の情報を作成したら、「保存/入力完了」ボタンを押して、保存します。

これで様式B3 外皮仕様情報の入力は完了です！

01. スタートアップ

02. 入力：建築・外皮

03. 入力：設備

04. お役立ち情報

入力情報一覧画面の表示（未計算）

BIM sustaina for Energy / 省エネ検討WEBサービス プロジェクトリスト / Sample物件

デモ担当者（省エネ検討Webサービスデモ） 設定

for Energy

省エネ計算

標準入力法

モデル建物法

省エネ検討WEBサービス

SupportDesk

ヘルプ/サポート

BIMアドオン・サンプル

操作マニュアル

省エネ・ZEBを動画で学ぶ

リリースノート

お問い合わせ

省エネ計算代行・選判申請サポート

Sample物件

省エネ計算結果

BPI_m : BEm :

計算結果データ(PDF)をダウンロードする 計算結果データ(PDF)を削除する

WEBPRO入力シートの内容を編集する

基本情報・外皮情報

様式A 基本情報 様式B1 開口部仕様 様式B2 断熱仕様 様式B3 外皮仕様

設備情報

様式C1 空調熱源 様式C2 空調外気処理 様式C3 空調二次ポンプ 様式C4 空調送風機

様式D 換気 様式E 照明 様式F 給湯 様式G 昇降機

設備情報(創エネルギー)

様式H 太陽光発電 様式I コージェネレーション設備

WEBPRO入力シートを保存/更新する

ダウンロード アップロード

プロジェクトのメンバーを管理する

メンバー招待・追加

省エネ計算の相談・ご依頼

アップロード時、省エネ検討WEBで生成したWEBPRO入力シート以外は外皮(様式B1,B2,B3)の情報等は反映されません。 WEBPRO入力シートは最新のバージョン以外は正常に動作しない場合があります。

事務所モデルを選択した場合且つ設備情報が全て空の場合は設備情報は自動設定されます。自動設定された設備情報省エネ性能の高い高効率機器が初期設定として自動適用されるため、BEmにおいて有利な評価が得られやすい仕様となっています。

省エネ計算の実行

情報の保存が実行され、このような画面が表示されますが、このままでは未計算の状態です。

まだ計算は行われていません。

外皮性能BPI_mの計算を行う場合

→ **「省エネ計算の実行」** ボタンを押します。

設備情報の入力を行う場合

→ **入力したい設備情報**のボタンを押します。

「省エネ計算の実行」 ボタンの押し忘れにご注意ください。

01. スタートアップ

02. 入力：建築・外皮

03. 入力：設備

04. お役立ち情報

省エネ計算の実行と結果の確認

「省エネ計算の実行」ボタンを押すと、
国土交通省が提供する、建築物省エネ法の一次エネルギー消費量算定プログラム
（WEBPRO）と連携して計算が実行されます。



01. スタートアップ

02. 入力：建築・外皮

03. 入力：設備

04. お役立ち情報

省エネ計算の実行と結果の確認

Sample物件

省エネ計算結果

1

BPI_m :
0.66
● 基準適合：達成

BEI_m :
0.58
● 基準適合：達成

2

↓ 計算結果データ(PDF)をダウンロードする

↑ 計算結果データ(PDF)を削除する

WEBPRO入力シートの内容を編集する

2026年2月13日 11:50

4

🔗 掲載メーカーサイトリンク集(自己適合宣言書の取得)

基本情報・外皮情報

✎ 様式A 基本情報

🔍 様式B1 開口部仕様

🔍 様式B2 断熱仕様

🔍 様式B3 外皮仕様

設備情報

🔍 様式C1 空調熱源

🔍 様式C2 空調外気処理

🔍 様式C3 空調二次ポンプ

🔍 様式C4 空調送風機

🔍 様式D 換気

🔍 様式E 照明

🔍 様式F 給湯

🔍 様式G 昇降機

設備情報(創エネルギー)

🔍 様式H 太陽光発電

🔍 様式I コージェネレーション設備

WEBPRO入力シートを保存／更新する

プロジェクトのメンバーを管理する

3

↓ ダウンロード

↑ アップロード

📄 省エネ計算の相談・ご依頼

アップロード時、省エネ検討WEBで生成したWEBPRO入力シート以外
は外皮(様式B1,B2,B3)の情報等は反映されません。 WEBPRO入力シート
は最新のバージョン以外は正常に動作しない場合があります。

事務所モデルを選択した場合且つ設備情報が全て空の場合は
設備情報は自動設定されます。
自動設定された設備情報省エネ性能の高い高効率機器が初期設定
として自動適用されるため、BEI_mにおいて有利な評価が得られやすい仕
様となっています。

🔍 省エネ計算の実行

①外皮性能(BPI_m)と建物全体の省エネ性能(BEI_m)の
評価が、“数値”と“達成/非達成”で表示されます。

※ BEI_mの算出については次ページで解説します。

②計算結果のPDFと、

③WEBPRO入力シート(Excelファイル)をダウンロード
できます。

④掲載メーカーサイトリンク集ページが開きます。

※ メーカー機種を選定して計算を実施した場合に必要な
自己適合宣言書・形式認証に関するメーカーサイトへのリン
クです。

01. スタートアップ

02. 入力：建築・外皮

03. 入力：設備

04. お役立ち情報

省エネ計算結果の「BEIm」について

「様式A」基本情報において「7.モデル建物法で適用する建物モデルの種類」項目で「事務所モデル」を選択した場合、「様式C」以降の設備情報等を自動代入し、計算結果のBEImに反映することができます。



⇒ 企画段階の建物仕様に対してBEImの基準値をクリアできる設備仕様の目安が確認できます。

※2026年2月現在

※順次対応建物用途を追加予定



BPIm：モデル建物法を用いて計算される**外皮（断熱）性能指標**

BEIm：モデル建物法を用いて計算される**建物全体の省エネ性能指標**

01. スタートアップ

02. 入力：建築・外皮

03. 入力：設備

04. お役立ち情報

空調熱源の入力(様式C1)

計算対象部分に設置される全ての空調熱源機器の仕様を入力します。

「様式C1」空調熱源の入力

空調設備の入力について

熱源機器の仕様を入力してください。必要な行数は、下の「+」ボタンで追加してください。

削除

1. 熱源機器名称 *

メーカー機種

熱源1

未選択(直接入力)

機種選択

行を追加する

キャンセルして戻る

選択してください

ウォータチリングユニット (空冷式)
ウォータチリングユニット (水冷式)
ウォータチリングユニット (水冷式地中熱タイプ1)
ウォータチリングユニット (水冷式地中熱タイプ2)
ウォータチリングユニット (水冷式地中熱タイプ3)
ウォータチリングユニット (水冷式地中熱タイプ4)
ウォータチリングユニット (水冷式地中熱タイプ5)
ターボ冷凍機
スクリーン冷凍機
吸収式冷凍機
吸収式冷凍機 (冷却水安流量)
吸収式冷凍機 (排熱利用形)
吸収式冷凍機 (排熱利用形、冷却水安流量)
ボイラ
温水発生機
地域熱供給
パッケージエアコンディショナ (空冷式)
パッケージエアコンディショナ (水冷式熱回収形)
パッケージエアコンディショナ (水冷式)
パッケージエアコンディショナ (水冷式地中熱タイプ1)
パッケージエアコンディショナ (水冷式地中熱タイプ2)
パッケージエアコンディショナ (水冷式地中熱タイプ3)
パッケージエアコンディショナ (水冷式地中熱タイプ4)
パッケージエアコンディショナ (水冷式地中熱タイプ5)
ガスヒートポンプ冷暖房機
ガスヒートポンプ冷暖房機 (消費電力自給装置付)
ルームエアコンディショナ
電気式ヒーター等

ユーザーガイド制作担当者 (08) 設定

メーカー機種を選定して計算を実施した場合は、適合性判定の届出書類に形式認証 (JIA) の添付が必要です。下記より取得をお願いします。
[形式認証 \(JIA\) 発行依頼フォームでの対応はこちらから](#)

5. 定格能力 [kW/台] 暖房

6. 定格消費電力 [kW/台] 冷房

7. 定格消費電力 [kW/台] 暖房

8. 定格燃料消費量 [kW/台] 冷房

9. 定格燃料消費量 [kW/台] 暖房

複製

118

29.8

28.9

0

0

機器の複製

保存する

自動入力された熱源機器名称は、変更可能です。

保存するボタンを押すと、入力情報一覧画面に戻ります。

熱源機種は選択肢から選択

01. スタートアップ

02. 入力：建築・外皮

03. 入力：設備

04. お役立ち情報

空調熱源の入力(様式C1_メーカー機種選択)

「様式C1」空調熱源の入力

空調設備の入力について

熱源機器の仕様を入力してください。必要な行数は

削除	1. 熱源機器名称 *	メーカー機種
	熱源1	未選択(直接入力)

メーカー機種を選択

メーカー 熱源機種 BL品番 型番キーワード

すべて すべて すべて 型番で検索...

11件

メーカー	型番	BL番号	熱源機種	定格能力 [kW/台] 冷房	定格能力 [kW/台] 暖房	定格消費電力 [kW/台] 冷房	定格消費電力 [kW/台] 暖房	定格燃料消費量 [kW/台] 冷房	定格燃料消費量 [kW/台] 暖房
リンナイ	RH-E360GR-P50	-	ボイラ	-	42.0	-	0.57	-	44.2
リンナイ	RH-E360GR-P60	-	ボイラ	-	42.0	-	0.61	-	44.2
リンナイ	RH-E360GR-C	-	ボイラ	-	42.0	-	0.06	-	44.2
リンナイ	RH-101W2-1(B)	HS-1204CRSW	ボイラ	-	11.6	-	0.11	-	14.0
リンナイ	RH-101W2-6(B)	HS-1204CRSW6	ボイラ	-	11.6	-	0.11	-	14.0
リンナイ	RH-K200W2-1(A)	HS-2308BRSWC	ボイラ	-	23.3	-	0.12	-	27.3
リンナイ	RH-K200W2-6(A)	HS-2308BRSW6C	ボイラ	-	23.3	-	0.12	-	27.3
リンナイ	RH-KM200FF2-1(A)	-	ボイラ	-	23.3	-	0.2	-	27.3
リンナイ	RH-KM200W2-1(A)	-	ボイラ	-	23.3	-	0.19	-	27.3
リンナイ	RH-62W	-	ボイラ	-	7.2	-	0.08	-	8.6

未選択 キャンセル この機種を選択



実在する製品を選択すると、製品に紐づく省エネ計算に必要な性能値が自動入力されます。

「熱源機器名称」と「台数」は入力変更可能です。

削除	1. 熱源機器名称 *	メーカー機種	2. 熱源機種 *	3. 台数 *	4. 定格能力 [kW/台] 冷房	5. 定格能力 [kW/台] 暖房	6. 定格消費電力 [kW/台] 冷房	7. 定格消費電力 [kW/台] 暖房	8. 定格燃料消費量 [kW/台] 冷房	9. 定格燃料消費量 [kW/台] 暖房	複製
	熱源1	リンナイ RH-K200W2-6(A)	ボイラ	1	-	23.3	-	0.12	-	27.3	

機種選択済 解除

自動代入 (変更不可)

選択機器を解除する場合は「解除」ボタンを押してください。

01. スタートアップ

02. 入力：建築・外皮

03. 入力：設備

04. お役立ち情報

空調熱源の入力(様式C1_必要書類のダウンロード)



適合性判定の届出書類として必要な「形式認証（JIA）」の発行依頼フォームをこちらのリンク先から取得できます。

☰ 「様式C1」空調熱源の入力

🔵 空調設備の入力について

メーカー機種を選定して計算を実施した場合は、
適合性判定の届出書類に形式認証（JIA）の添付が必要です。下記より取得をお願いします。

[形式認証（JIA）発行依頼フォームでの対応はこちらから](#)

非住宅用ガス設備機器

製品に関する大切なお知らせ | Q&A(よくあるお問い合わせ) | 企業情報

Rinnai

商品情報 お客様サポート ビジネス向け 🔍

HOME > ビジネスユースのお客様 > 省エネルギー基準(建築物省エネ法)に係るガス設備機器の性能確認書類 > 非住宅用ガス設備機器

省エネルギー基準に係るガス設備機器の性能確認書類

非住宅用ガス設備機器

発行依頼フォームにご記入の際は、用途(住宅用・非住宅用)・型式を併記ください。
性能確認区分は、住宅性能評価・表示協会「[温熱・省エネ設備機器等ポータルサイト\(非住宅版\)](#)」の区分によります。

商品区分	参照規格	性能確認区分	型式一覧表 (性能一覧表)	性能確認用 書類	資料ダウンロードサービス
給湯専用機(業務用) (商品の詳細(大型給湯システム))	JIS S 2109	B-2	ダウンロード	自己適合宣言書	資料ダウンロードサービス
給湯専用機(家庭用)	JIS S 2109	B-2	ダウンロード	自己適合宣言書	
ふろ給湯器	JIS S 2109	B-2	ダウンロード	自己適合宣言書	
給湯暖房機	JIS S 2112	A	性能一覧表・形式認証(JIA) 発行依頼フォーム		
暖房専用熱源機	JIS S 2112	A	ダウンロード	形式認証(JIA) 発行依頼フォーム	

給湯暖房機で、エネルギー消費性能計算プログラム(非住宅版)の入力シートへ記入する際は、表中の資料ダウンロードサービスから外形寸法図を入力して値を確認ください。入力方法は、資料ダウンロードサービスで型式検索し、表示されたリストから、対象型式のコード(青文字)をクリックして、最上段の外形寸法図をダウンロードしてください。外形寸法図のどの値を引用するかは、下記PDFを参照ください。
(参考)給湯暖房機の外形寸法図から入力シートへの引用方法(PDF)

・ビジネスユースTOPへ戻る

🏠 ページトップへ戻る

01. スタートアップ

02. 入力：建築・外皮

03. 入力：設備

04. お役立ち情報

空調外気処理の入力(様式C2)

計算対象建築物にある全ての空調対象室と、それらの室の給排気バランスに影響を与える全ての給排気送風機を入力します。

機器の削除

機器の追加

🔍 「様式C2」空調外気処理の入力

空調機の仕様を入力してください。FCUなどの送風機情報を入力します。

削除	送風機名称*	台数 [台]*	設計給気風量 [m³/h/台]	設計排気風量 [m³/h/台]	全熱交換効率 冷房時 [%]	全熱交換効率 暖房時 [%]	全熱交換器の 自動換気切替機能	予熱時外気 取り入れ停止	複製
	FCU1	1	0	0	0.0	0.0	無 ▾	無 ▾	
行を追加する									

キャンセルして戻る

保存する

送風機名称は自動入力されますが、変更可能です。
保存するボタンを押すと、入力情報一覧画面に戻ります。

01. スタートアップ

02. 入力：建築・外皮

03. 入力：設備

04. お役立ち情報

空調二次ポンプの入力(様式C3)

空調システムの二次ポンプに「変流量制御」が導入されている場合に入力します。
計算対象部分に、二次ポンプの変流量制御がない場合は入力不要です。

≡ 「様式C3」 空調二次ポンプの入力

① 空調設備の入力について

空調二次ポンプの仕様を入力してください。

削除	二次ポンプ名称 *	台数 [台] *	設計流量 [m³/h・台] *	変流量制御	変流量時 最小流量比の入力	最小流量比 [%]	複製
機器の削除	⊖ 二次ポンプ1	1	0.0	無 ▾	- ▾	-	📄
機器の追加	⊕ 行を追加する						

⏮ キャンセルして戻る

📁 保存する

二次ポンプ名称は自動入力されますが、変更可能です。
保存するボタンを押すと、入力情報一覧画面に戻ります。

01. スタートアップ

02. 入力：建築・外皮

03. 入力：設備

04. お役立ち情報

空調送風機の入力(様式C4)

空調送風機に「**変風量制御（VAV制御）**」が導入されている場合に入力をします。
計算対象部分に、空調機及び外調機の変風量制御がない場合は 入力不要です。

🔍 「様式C4」空調送風機の入力

📌 空調設備の入力について

空調送風機の仕様を入力してください。

削除	空調送風機名称 *	台数 [台] *	設計風量 [m³/h/台] *	変風量制御 の有無	変風量時最小風量比 入力の有無	最小風量比 [%]	複製
	<u>空調機1</u>	1	0.0	無 ▼	▼	-	
 行を追加する							

🔍 キャンセルして戻る

 保存する

機器の削除

機器の追加

空調送風機名称は自動入力されますが、変更可能です。
保存するボタンを押すと、入力情報一覧画面に戻ります。

換気の入力(様式D)

計算対象部分のうち特定の用途の室（画面上の4つのタブ）に設置される機械換気設備を入力します。各室のタブをクリックして入力を行ってください。

※「様式D」換気の入力

①入力について

各室の換気設備情報を入力してください。タブを切り替えて各用途の入力を行ってください。

a. 機械室b. 便所c. 駐車場d. 厨房

室内基本情報

1. 室名称 *

2. 床面積 [㎡] *

3. 換気方式

厨房1

第一種換気

※送風機種設定

削除

4-1. 機器名称 *

4-2. 台数

4-3. 送風量 *
[㎡³/h/台]

4-4. 電動機出力 *
[W/台]

4-5. 高効率

4-6. INV

4-7. 風量制御

複製

送風機1

1

無

無

無

行を追加

④グループ(室)を追加する

室の追加

機器の追加・削除

保存する

c. 駐車場 d. 厨房 は機器の仕様だけでなく、**実際の換気対象床面積の入力も必要**となります。

室名称・機器名称は自動入力されますが、変更可能です。

保存するボタンを押すと、入力情報一覧画面に戻ります。

01. スタートアップ

02. 入力：建築・外皮

03. 入力：設備

04. お役立ち情報

照明の入力(様式E)

計算対象建築物の**主たる居室**に設置された「**照明設備**」の仕様を入力します。

「様式E」照明の入力

モデル用途: 事務所モデル

a. 事務室

事務室1

1. 室名称 * 事務室1

2. 床面積 [㎡] * 0.00

3. 室の高さ [m] (任意:室指数による補正の場合入力) 0.00

照明機種設定

削除	器具名称 *	消費電力 [W/台] *	台数 [台] *	在室検知制御	明るさ制御	タイムスケジュール制御	初期照度補正制御	複製
⊖	照明器具1	0	0	▼	▼	▼	▼	📄

⊕ 行を追加する

⊕ 新しい「事務室」を追加

⊖ キャンセルして戻る

📄 保存する

様式A_建物基本情報の7.建物モデルの種類で選択したモデル用途に応じて、**入力対象となる室用途がタブで分かれて表示**されます。複数室が表示された場合、**各室のタブをクリック**して設備仕様を入力してください。

室名称・照明器具名称は自動入力されますが、変更可能です。

保存するボタンを押すと、入力情報一覧画面に戻ります。

機器の追加・削除

室の追加・複製・削除

01. スタートアップ

02. 入力：建築・外皮

03. 入力：設備

04. お役立ち情報

給湯の入力(様式F)

計算対象部分に設置される「洗面・手洗い」「浴室」「厨房」用途のための給湯設備の仕様を入力します。

様式A_建物基本情報の7.建物モデルの種類で選択したモデル用途に応じて、**入力対象となる室用途がタブで分かれて表示されます。各室のタブをクリックして設備仕様を入力してください。**

給湯系統名称・給湯名称は自動入力されますが、変更可能です。

保存するボタンを押すと、
入力情報一覧画面に戻ります。

「様式F」給湯の入力

● 給湯設備の入力について

メーカー機種を選定して計算を実施した場合は、適合性判定の届出書類に自己適合宣言書の添付が必要です。下記より取得をお願いします。
JIS Q 17050-1に基づく自己適合宣言書の取得はこちらから

タブを切り替えて各用途の入力を行ってください。

a. 洗面・手洗い b. 浴室 c. 厨房

給湯系統名称: 手洗い 系統ごとの削除

削除	給湯名称	メーカー機種	台数 [台]	定格加熱 能力 [kW]	定格消費 電力 [kW]	定格燃料 消費量 [kW]	配管保温仕様	節湯器具	複製
⊖	WHG1	機種選択 未選択(直接入力)	1				裸管	無	Ⓜ

機器の追加

新規グループ追加
新規系統の追加

⊖ キャンセルして戻る 保存する

機器の追加・削除
系統の追加・削除

01. スタートアップ

02. 入力：建築・外皮

03. 入力：設備

04. お役立ち情報

給湯の入力(様式F_メーカー機種選択)

「様式F」給湯の入力

給湯設備の入力について

タブを切り替えて各用途の入力を行ってください。

a. 洗面・手洗い

b. 浴室

c. 厨房

系統1

給湯系統名称*

手洗い

削除

給湯名称*

手洗い

メーカー機種

WHG1

機種選択

メーカー機種を選択

機器を追加

給湯器 メーカー機種選択

対応建材・シリーズ一覧（給湯設備）はこちら

メーカー

燃料種別

号数/能力

接続口径(mm)

エコジョーズ

すべて

すべて

すべて

すべて

すべて

即湯ポンプ内蔵 or フルオート/オート

製品名キーワード

型番・製品名で検索

条件をリセット

854 件表示

メーカー	型番 (model_type)	燃料種別	号数/能力	排気パターン	接続口径 (mm)	定格加熱能力 (kW)	定格消費電力 (kW)	定格燃料消費量 (kW)	
リンナイ	RUF-205SAA(B)	液化石油ガス(LPガス)	20号	オート	屋外 アルコーブ設置型	20A(R3/4)	34.9	0.13	42.0
リンナイ	RUF-205SAA(B)	都市ガス	20号	オート	屋外 アルコーブ設置型	20A(R3/4)	34.9	0.13	42.0
リンナイ	RUF-205SAA-15A(B)	液化石油ガス(LPガス)	20号	オート	屋外 アルコーブ設置型	15A(R1/2)	34.9	0.13	42.0
リンナイ	RUF-205SAA-15A(B)	都市ガス	20号	オート	屋外 アルコーブ設置型	15A(R1/2)	34.9	0.13	42.0
リンナイ	RUF-205SAB(B)	液化石油ガス(LPガス)	20号	オート	屋外 後方排気延長型	20A(R3/4)	34.9	0.14	42.0

選択中: リンナイ RUF-205SAA(B) (都市ガス)

キャンセル

この機種を選択

削除	給湯名称*	メーカー機種	台数 [台]*	定格加熱能力 [kW]*	定格消費電力 [kW]	定格燃料消費量 [kW]	配管保温仕様* ?	節湯器具*	複製
WHG1	リンナイ RUF-EP240EAU	機種選択済 解除	1	41.9	0.14	44.2	裸管	無	

自動代入（変更不可）



実在する製品を選択すると、製品に紐づく省エネ計算に必要な性能値が自動入力されます。燃料種別・給湯器の種類・号数/能力・排気パターンなどで製品の絞り込みが可能です。

「給湯名称」「台数」「配管保温仕様」「節湯器具」は入力変更可能です。

選択機器を解除する場合は「解除」ボタンを押してください。

01. スタートアップ

02. 入力：建築・外皮

03. 入力：設備

04. お役立ち情報

給湯の入力(様式F_連結パターンの自動生成)

給湯器 メーカー機種選択

対応建材・シリーズ一覧（給湯設備）はこちら

メーカー

燃料種別

給湯器の種類

号数/能力

接続口径(mm)

エコジョーズ

即湯ポンプ内蔵 or フルオート/オート

排気パターン

製品名キーワード

1台目を含む総設置台数を選択してください（最大30台）。

条件をリセット

連結台数（総設置台数）

5台

12 件表示

メーカー	型番 (model_type)	燃料種別	号数/能力	エコジョーズ	即湯ポンプ内蔵 or フルオート/オート	排気パターン	接続口径(mm)	定格加熱能力(kW)	定格消費電力(kW)	定格燃料消費量(kW)
リンナイ	RUXC-SE5001W	都市ガス	50号	エコジョーズ	—	屋外壁掛型	25A(R1)	87.2	0.1	91.9
リンナイ	RUXC-SE5001W	液化石油ガス(LPガス)	50号	エコジョーズ	—	屋外壁掛型	25A(R1)	87.2	0.12	91.9
リンナイ	RUXC-SE5001W-S	都市ガス	50号	エコジョーズ	—	屋外壁掛型	25A(R1)	87.2	0.1	91.9
リンナイ	RUXC-SE5001W-S	液化石油ガス(LPガス)	50号	エコジョーズ	—	屋外壁掛型	25A(R1)	87.2	0.12	91.9
リンナイ	RUXC-SE5001MQW	都市ガス	50号	エコジョーズ	内蔵	屋外壁掛型	25A(R1)	87.2	0.1	91.9
リンナイ	RUXC-SE5001MQW	液化石油ガス(LPガス)	50号	エコジョーズ	内蔵	屋外壁掛型	25A(R1)	87.2	0.12	91.9
リンナイ	RUXC-SE5001U	都市ガス	50号	エコジョーズ	—	屋外上方排気延長型	25A(R1)	87.2	0.1	91.9
リンナイ	RUXC-SE5001U	液化石油ガス(LPガス)	50号	エコジョーズ	—	屋外上方排気延長型	25A(R1)	87.2	0.12	91.9
リンナイ	RUXC-SE5001U-S	都市ガス	50号	エコジョーズ	—	屋外上方排気延長型	25A(R1)	87.2	0.1	91.9
リンナイ	RUXC-SE5001U-S	液化石油ガス(LPガス)	50号	エコジョーズ	—	屋外上方排気延長型	25A(R1)	87.2	0.12	91.9

選択中: リンナイ RUXC-SE5001MQW (都市ガス)

キャンセル

この機種を選択



メーカー製品の「連結可能製品」を選択した場合、総設置台数を選択すると、登録された連結パターンをもとに必要な構成を自動生成します。

自動生成された連結機器の性能値は自動設定されています。機器名称のみ変更可能。配管保温仕様と節湯器具は、親機の仕様と連動して自動設定されます。

系統1 給湯系統名称* 手洗い

削除

給湯名称*

メーカー機種

台数 [台]*

定格加熱能力 [kW]*

定格消費電力 [kW]

定格燃料消費量 [kW]

配管保温仕様* ?

節湯器具*

複製

WHG1-1

リンナイ RUXC-SE5001MQW

機種選択済

1

87.2

0.1

91.9

裸管

無

解除

連結 1/5

WHG1-2

リンナイ RUXC-SE5001W

自動設定

4

87.2

0.1

91.9

裸管

無

自動設定

連結 2/5 (自動設定)

01. スタートアップ

02. 入力：建築・外皮

03. 入力：設備

04. お役立ち情報

給湯の入力(様式F_必要書類のダウンロード)



適合性判定の届出書類として必要な「自己適合宣言書」をこちらの
リンク先から取得できます。

「様式F」給湯の入力

モデル用途: 事務所モデル

給湯設備の入力について

メーカー機種を選定して計算を実施した場合は、
適合性判定の届出書類に自己適合宣言書の添付が必要です。下記より取得をお願いします。

JIS Q 17050-1に基づく自己適合宣言書の取得はこちらから

タブを切り替えて各用途の入力を行ってください。

a. 洗面・手洗い

b. 浴室

c. 厨房

系統1

給湯系統名称*

手洗い

省エネルギー基準に係るガス設備機器の性能確認書類

非住宅用ガス設備機器

商品区分	参照規格	性能確認区分	型式一覧表(性能一覧表)	性能確認用書類	資料ダウンロードサービス
給湯専用機(業務用) (商品の詳細(大型給湯システム))	JIS S 2109	B-2	ダウンロード	自己適合宣言書	資料ダウンロードサービス
給湯専用機(家庭用)	JIS S 2109	B-2	ダウンロード	自己適合宣言書	
ふろ給湯器	JIS S 2109	B-2	ダウンロード	自己適合宣言書	
給湯暖房機	JIS S 2112	A	性能一覧表・型式確認(JAA)発行依頼フォーム	型式確認(JAA)発行依頼フォーム	
暖房専用熱源機	JIS S 2112	A	ダウンロード	型式確認(JAA)発行依頼フォーム	

給湯暖房機で、エネルギー消費性能計算プログラム(非住宅版)の入力シートへ記入する際は、表中の資料ダウンロードサービスから外形寸法図を入手して値を確認ください。入力方法は、資料ダウンロードサービスで型式検索し、表示されたリストから、対象型式のコード(青文字)をクリックして、最上段の外形寸法図をダウンロードしてください。外形寸法図のどの値を引用するかは、下記PDFを参照ください。

(参考)給湯暖房機の外形寸法図から入力シートへの引用方法(PDF)

ビジネスユースTOPへ戻る

ページトップへ戻る

01. スタートアップ

02. 入力：建築・外皮

03. 入力：設備

04. お役立ち情報

昇降機の入力(様式G)

計算対象部分に設置され、かつ建築物省エネ法で評価対象となる全ての昇降機についての仕様を入力します。

⤴ 「様式G」昇降機の入力

昇降機の仕様を入力してください。必要な行数は「行を追加する」または「複製」ボタンで増やせます。

削除	昇降機名称 *	速度制御方式 *	複製
	昇降機1	✓ 選択してください 交流帰還制御等 可変電圧可変周波数制御方式 (図生なし) 可変電圧可変周波数制御方式 (図生あり)	
⊕ 行を追加する			

⊖ キャンセルして戻る

📁 保存する

機器の削除

機器の追加

昇降機名称は自動入力されますが、変更可能です。

同一機種が複数台ある場合でも、1台ずつ全ての機器を入力する必要があります。

保存するボタンを押すと、入力情報一覧画面に戻ります。

01. スタートアップ

02. 入力：建築・外皮

03. 入力：設備

04. お役立ち情報

太陽光発電の入力(様式H)

計算対象部分に設置され、かつその発電量を100%自己消費するすべての太陽光発電設備について入力します。 ※設置されていても入力を省略し、「評価しない（太陽光発電なし）」として計算することも可能です。

機器の削除

機器の追加

※「様式H」太陽光発電の入力

太陽光発電設備の仕様を入力してください。
複数のシステムがある場合は、行を追加して入力してください。

削除	システム名称	太陽電池の種類	アレイ設置方式	システム容量 [kW]	設置方位角	設置傾斜角	複製
	<u>太陽光発電システム1</u>	選択してください	選択してください	0.0	選択してください	選択してください	
行を追加する							

キャンセルして戻る

保存する

システム名称は自動入力されますが、変更可能です。
保存するボタンを押すと、入力情報一覧画面に戻ります。

01. スタートアップ

02. 入力：建築・外皮

03. 入力：設備

04. お役立ち情報

コージェネレーション設備の入力(様式I)

計算対象部分に設置されるすべてのコージェネレーション設備について入力します。

※設置されていても入力を省略し、「評価しない（コージェネレーション設備なし）」として計算することも可能です。

✦ 「様式I」 コージェネレーション設備の入力

コージェネレーション設備の仕様を入力してください。
※コージェネレーション設備が計算できるのは1つまでです。

削除	1. 設備名称 *	2. 定格発電出力 [kW/台] *	3. 台数 [台] *	発電効率 [%]			排熱効率 [%]			10. 排熱利用先 *
				4. 負荷率 100%	5. 負荷率 75%	6. 負荷率 50%	7. 負荷率 100%	8. 負荷率 75%	9. 負荷率 50%	
	<u>コージェネレーション</u>	0.0	0	%	%	%	%	%	%	選択してくださ ー
+ 行を追加する										
⌂ キャンセルして戻る 💾 保存する										

機器の削除

機器の追加

設備名称は自動入力されますが、変更可能です。

保存するボタンを押すと、入力情報一覧画面に戻ります。

01. スタートアップ

02. 入力：建築・外皮

03. 入力：設備

04. お役立ち情報

入力した情報・仕様の編集 _本サービス上での情報変更

Sample物件

省エネ計算結果

BPim : 0.75

BEIm : 0.84

● 基準適合：達成 ● 基準適合：達成

↓ 計算結果データ(PDF)をダウンロードする

ⓧ 計算結果データ(PDF)を削除する

WEBPRO入力シートの内容を編集する 2026年2月24日 12:02

基本情報・外皮情報

✎ 様式A 基本情報

🔗 様式B1 開口部仕様

🔗 様式B2 断熱仕様

🔗 様式B3 外皮仕様

設備情報

🔗 様式C1 空調熱源

🔗 様式C2 空調外気処理

🔗 様式C3 空調二次ポンプ

🔗 様式C4 空調送風機

🔗 様式D 換気

🔗 様式E 照明

🔗 様式F 給湯

🔗 様式G 昇降機

設備情報(創エネルギー)

🔗 様式H 太陽光発電

🔗 様式I コージェネレーション設備

WEBPRO入力シートを保存／更新する

↓ ダウンロード

↑ アップロード

アップロード時、省エネ検討WEBで生成したWEBPRO入力シート以外は外皮(様式B1,B2,B3)の情報等は反映されません。WEBPRO入力シートは最新のバージョン以外は正常に動作しない場合があります。

プロジェクトのメンバーを管理する

👤 メンバー招待・追加

📄 省エネ計算の相談・ご依頼

事務所モデルを選択した場合且つ設備情報が全て空の場合は設備情報は自動設定されます。自動設定された設備情報省エネ性能の高い高効率機器が初期設定として自動適用されるため、BEImにおいて有利な評価が得られやすい仕様となっています。

省エネ計算の実行

基本情報や各仕様の変更を行う場合、「WEBPRO入力シートの内容を編集する」の下部ボタンからそれぞれの情報の変更を行うことができます。

それぞれの仕様変更後は、各ページの「保存する」を押して、情報の保存を行い、このページが表示されたら必ず「省エネ計算の実行」ボタンを押してください。

※変更を行うと情報は上書きされ、バージョンごとの履歴は残りません。
仕様ごとの比較検討等を行う場合は、プロジェクトを複製するか、WEBPRO入力シートのダウンロードを行いファイルベースで保存していただくなどでご対応ください。

01. スタートアップ

02. 入力：建築・外皮

03. 入力：設備

04. お役立ち情報

入力した情報・仕様の編集 WEBPRO入力シートのアップロードとダウンロード

Sample物件

○省エネ計算結果

BPim :
0.75

BEim :
0.84

✔基準適合：達成

✔基準適合：達成

↓ 計算結果データ(PDF)をダウンロードする

☒ 計算結果データ(PDF)を削除する

WEBPRO入力シートの内容を編集する

🕒 2026年2月24日 12:02

基本情報・外皮情報

✎ 様式A 基本情報

🔍 様式B1 開口部仕様

🔍 様式B2 断熱仕様

📄 様式B3 外皮仕様

設備情報

🔍 様式C1 空調熱源

🔍 様式C2 空調外気処理

🔍 様式C3 空調二次ポンプ

🔍 様式C4 空調送風機

🔍 様式D 換気

🔍 様式E 照明

🔍 様式F 給湯

🔍 様式G 昇降機

設備情報(創エネルギー)

※ 様式H 太陽光発電

🔍 様式I コージェネレーション設備

WEBPRO入力シートを保存／更新する

↓ ダウンロード

↑ アップロード

アップロード時、省エネ検討WEBで生成したWEBPRO入力シート以外は外皮(様式B1,B2,B3)の情報等は反映されません。WEBPRO入力シートは最新のバージョン以外は正常に動作しない場合があります。

プロジェクトのメンバーを管理する

👤 メンバー招待・追加

📄 省エネ計算の相談・ご依頼

事務所モデルを選択した場合且つ設備情報が全て空の場合は設備情報は自動設定されます。
自動設定された設備情報省エネ性能の高い高効率機器が初期設定として自動適用されるため、BEimにおいて有利な評価が得られやすい仕様となっています。

省エネ計算の実行

画面上で編集し、保存したデータは省エネ計算の実行後WEBPRO入力シート(Excelファイル)としてダウンロードできます。

ダウンロード後、端末上で修正したExcelファイルをアップロードし、再度省エネ計算を実行することも可能です。

※本サービス、またはAsutaina for Energyで生成したWEBPRO入力シートの情報のみ取り込みが可能です。

01. スタートアップ

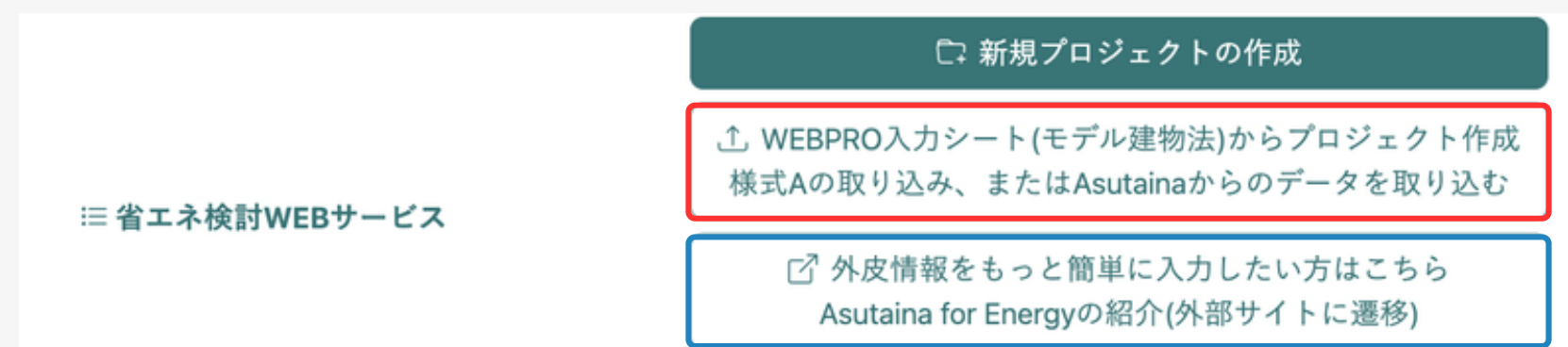
02. 入力：建築・外皮

03. 入力：設備

04. お役立ち情報

新規プロジェクトの作成 WEBPRO入力シートをお持ちの場合

すでにWEBPRO入力シートをお持ちの場合、赤枠のボタンからアップロードして**様式Aの情報を読み込み**、簡単にプロジェクトを開始できます。



本サービスと連動しているYKK AP株式会社の「[Asutaina for Energy](#)」から出力したWEBPRO入力シートなら、**開口部を含むすべての外皮情報と建物規模に応じた設備情報（様式C以降）**を本サービスへ取り込むことができます。

これにより、建物企画段階のデータを引き継ぎ、スムーズに詳細検討へ移行することが可能。また、BEImの基準値をクリアできる設備仕様の目安が確認でき、BEIm値の算出や画面上での編集にも対応していて、便利です。

※Asutaina for Energyは2026年2月現在、事務所モデルにのみ対応しております。 ※Asutaina for Energyの建物モデルの種類は、順次拡充予定。

01. スタートアップ

02. 入力：建築・外皮

03. 入力：設備

04. お役立ち情報

プロジェクトの共有とメンバー管理

一緒に検討を進めたいメンバーにプロジェクトを共有したい場合、このステップでメンバー招待を行い、追加、削除などの管理を行うことができます。

Sample物件

省エネ計算結果

BPI_m : 0.75

BEI_m : 0.84

基準適合：達成

基準適合：達成

計算結果データ(PDF)をダウンロードする

計算結果データ(PDF)を削除する

WEBPRO入力シートの内容を編集する 2026年2月24日 12:02

基本情報・外皮情報

様式A 基本情報

様式B1 開口部仕様

様式B2 断熱仕様

様式B3 外皮仕様

設備情報

様式C1 空調熱源

様式C2 空調外気処理

様式C3 空調二次ポンプ

様式C4 空調送風機

様式D 換気

様式E 照明

様式F 給湯

様式G 昇降機

設備情報(創エネルギー)

様式H 太陽光発電

様式I コージェネレーション設備

WEBPRO入力シートを保存／更新する

プロジェクトのメンバーを管理する

ダウンロード

アップロード

メンバー招待・追加

省エネ計算の相談・ご依頼

アップロード時、省エネ検討WEBで生成したWEBPRO入力シート以外
は外皮(様式B1,B2,B3)の情報等は反映されません。WEBPRO入力シ
ートは最新のバージョン以外は正常に動作しない場合があります。



おすすめの使い方

一緒に検討を進めたい

- 意匠設計
- 設備設計
- 省エネ計算会社

などをプロジェクトに招待し、
設計案の変更や、更新した入力シートのアッ
プロード等を簡単に行いましょう。

01. スタートアップ

02. 入力：建築・外皮

03. 入力：設備

04. お役立ち情報

プロジェクトの共有とメンバー管理 _招待の手順1

👤+ 新しいユーザーを招待する

メールアドレス

1

メールアドレス

2

✉ 招待メールを送信

招待したいメンバーのメールアドレスを入力し、「招待メールを送信」ボタンを押します。

01. スタートアップ

02. 入力：建築・外皮

03. 入力：設備

04. お役立ち情報

プロジェクトの共有とメンバー管理 _招待の手順2



＜招待された方＞

左のような招待メールを受信します。

一番下の「[招待を受ける](#)」をクリックし、メールに記載の手順に沿ってアカウント登録を行います。
登録が完了し、省エネ検討WEBサービスが表示できたら、招待者へご連絡するとスムーズです。

01. スタートアップ

02. 入力：建築・外皮

03. 入力：設備

04. お役立ち情報

プロジェクトの共有とメンバー管理 _ プロジェクトの共有設定

Sample物件 - メンバー編集

ユーザー名	削除
デモ担当者	—

① -----

② 戻る 保存する

<招待した方>

- ①招待したメンバーのアカウント登録が完了したら、「メンバー編集」部分のプルダウンに招待したメンバーのユーザー名※が表示されます。※初期値はメールアドレス
- ②追加したいユーザーを選んで、「保存する」ボタンを押します。

保存が完了すると、**招待された方**の省エネ検討WEBサービスの**プロジェクトリスト**に、該当するプロジェクトが表示されます。 ※ブラウザの更新が必要です。

01. スタートアップ

02. 入力：建築・外皮

03. 入力：設備

04. お役立ち情報

プロジェクトの共有とメンバー管理_ユーザー名の変更

ユーザー名は、メールアドレスが初期値として表示されています。
一緒に作業する方がわかりやすいように、ユーザー名を変更することができます。

BIM sustaina

デモ担当者（省エネ検討Webサービスデモ） 設定

for Energy
省エネ計算
標準入力法
モデル建物法
省エネ検討WEBサービス

SupportDesk
ヘルプ/サポート
BIMアドオン・サンプル
操作マニュアル
省エネ・ZEBを動画で学ぶ
リリースノート
お問い合わせ

ユーザー情報変更

ユーザー名

希望するユーザー名に変更可能（初期値はメールアドレスです）

この項目は必須です。半角アルファベット、半角数字、@/./-/_ で150文字以下にしてください。

メールアドレス

部署名

部署名

役職名

役職名

☒ プロジェクト管理者
☐ 契約管理者
☐ サブスク非対象

キャンセル 変更する

歯車マークをクリックすると、メニューが開きます。

新ユーザー名を入力後、「変更する」ボタンをクリック。

01. スタートアップ

02. 入力：建築・外皮

03. 入力：設備

04. お役立ち情報

プロジェクトの共有とメンバー管理_メンバーの削除

Sample物件 - メンバー編集

ユーザー名	削除
testmember@test.jp	☐
setsubi	☐
担当者	☐
デモ担当者	☐
-----	☐

[戻る](#) [保存する](#)

メンバーの削除を行いたい場合は、
削除の☐ボタンにチェックを入れ、「保存する」ボタンを押します。

01. スタートアップ

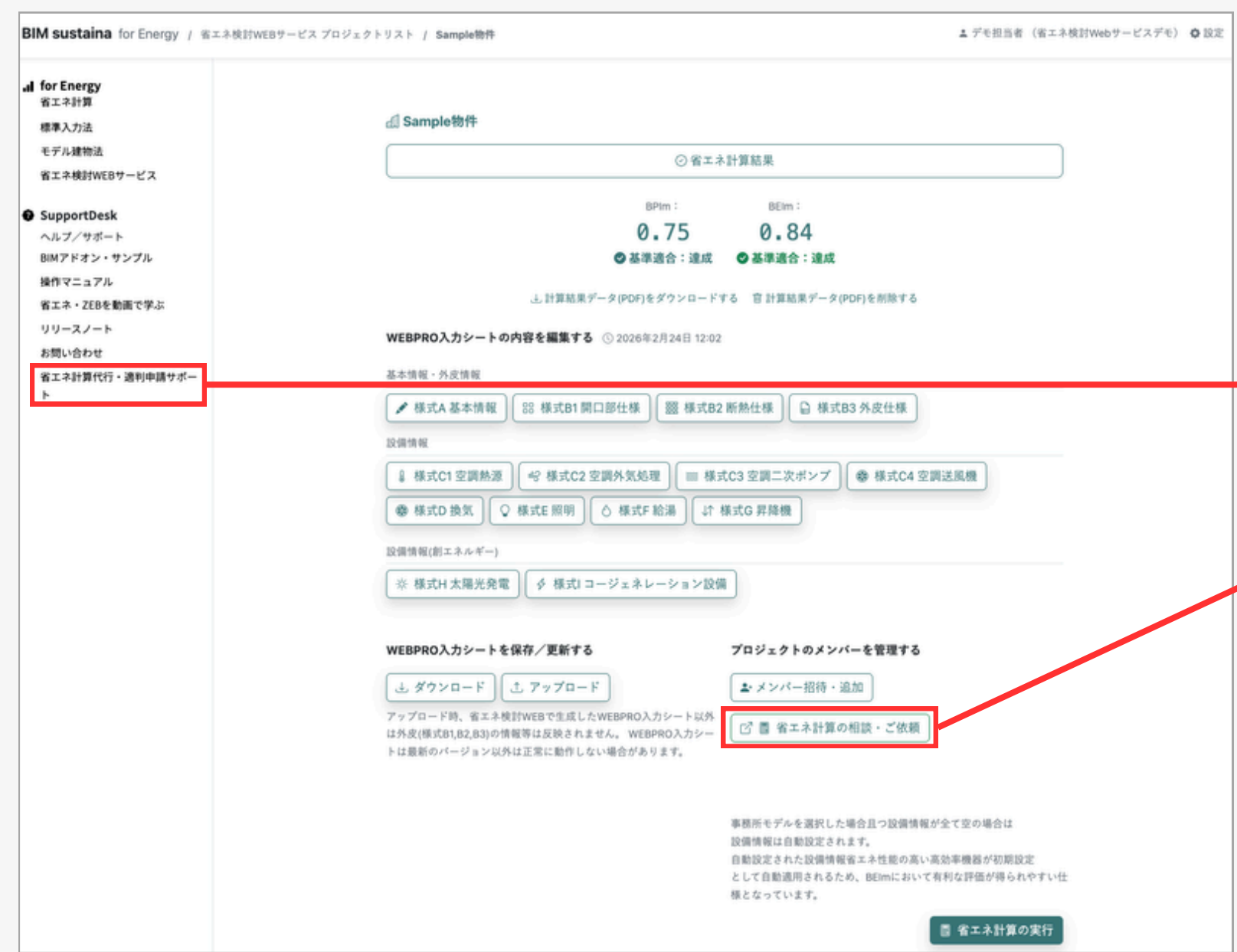
02. 入力：建築・外皮

03. 入力：設備

04. お役立ち情報

省エネ計算の相談・ご依頼

one buildingでは、省エネ計算の代行やアドバイス、申請サポートも行います。
サービス内容の詳しい情報は、サービスページをご覧ください。



省エネ計算代行のサービスページが
別ウィンドウで開きます。



01. スタートアップ

02. 入力：建築・外皮

03. 入力：設備

04. お役立ち情報

プロジェクトリスト画面の説明

赤枠のテキストリンクから、省エネ検討WEBサービスの**プロジェクトリスト**が確認できます。

左側のメニューバーは、「**プロジェクトリスト**」と「**計算結果画面**」にのみ表示されます。



プロジェクトの削除は、
ゴミ箱のアイコンで行えます。

01. スタートアップ

02. 入力：建築・外皮

03. 入力：設備

04. お役立ち情報

学びのコンテンツやお問い合わせ

BIM sustaina for Energy / 省エネ検討WEBサービス プロジェクトリスト

デモ担当者（省エネ検討Webサービスデモ） 設定

for Energy

省エネ計算

標準入力法

モデル建物法

省エネ検討WEBサービス

SupportDesk

ヘルプ/サポート

BIMアドオン・サンプル

操作マニュアル

省エネ・ZEBを動画で学ぶ

リリースノート

お問い合わせ

省エネ計算代行・通利申請サポート

- 省エネ・ZEBの理解を深めるための音声コンテンツやセミナー動画をこちらから確認できます。
- こちらのリンクからお問い合わせフォームが開きます。

BIM sustaina for Energy ZEB設計サポート 無料トライアル ZEB検討でつかう

多忙な設計者のためのZEB・省エネ実践ガイド

ZEB LAB.TALK & LEARN

ZEB・省エネ建築の学びを深めるインサイトや最新情報をスキマ時間にいつでも、どこでも

01. スタートアップ

02. 入力：建築・外皮

03. 入力：設備

04. お役立ち情報

学びのコンテンツやお問い合わせ_AIチャット

BIM sustaina for Energy / 省エネ検討WEBサービス プロジェクトリスト / Sample物件

AI Sustaina/WEBPRO Assistant (GPT-5 mini)

知りたい内容を下記の文章を参考に入力してください。単語ではなく文章でご質問いただくと回答内容の精度が上がる可能性があります。

何を尋ねればいいのかわからない？

ログインできない、エラー発生時の対応方法は？

部屋ツールで小さな部屋が無視される場合の対応策は？

省エネ検討WEBサービスの利用について専門家に相談したい

メッセージを送信...

提供元: DocsBot

× サステナ・WEBPROヘルプ

「サステナ・WEBPROヘルプ」ボタンを押すと、AIチャットボット画面が開きます。



チャットの会話形式で、不明点を相談できて安心です。
それでも解消されない場合は、「お問い合わせフォーム」よりご相談ください。

01. スタートアップ

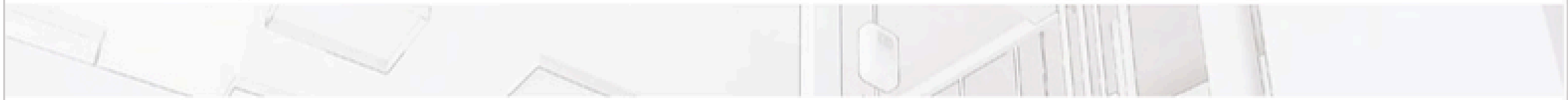
02. 入力：建築・外皮

03. 入力：設備

04. お役立ち情報

学びのコンテンツやお問い合わせ_よくあるご質問

よくあるご質問と回答を一覧で確認できます。常に更新しておりますので、お困りの際は
こちらもご参考ください。 [省エネ検討WEBサービス よくあるご質問](#) 

BIM sustaina for Energy		
省エネ検討WEB（適判） BIMサステナ（適判） BIMサステナ（ZEB検討） ZEB設計サポート 無料トライアル/Login 		
		
 省エネ検討WEBサービス よくあるご質問		
お問い合わせ内容	カテゴリ	回答
 窓の製品はYKK APのサッシ以外を選べますか？他社製品が混在する場合の入力方法を教えてください。	1.利用可能製品について	現状、開口部の検討・製品選択機能は、YKK AP社製品のみに対応しております。他社製品が混在する場合でも、WEBPRO入力シートを修正することで計算自体は可能ですが、WEBサービス上での開口部に関する仕様変更や製品選択はYKK AP製品に限定されます。
 住宅用のサッシは選択できますか？	1.利用可能製品について	本サービスは非住宅（モデル建物法）を対象としているため、原則として非住宅向けの製品が対象です。
 二重窓（内窓）の設定に対応していますか？	1.利用可能製品について	誠に申し訳ございませんが、本サービスは二重窓の設定がございません。別途性能値を計算の上、WEBPRO入力シートを修正にてご対応お願いします。
 住宅用のサッシは選択できますか？	1.利用可能製品について	本サービスは非住宅（モデル建物法）を対象としているため、原則として非住宅向けの製品が対象です。
 既設建物の検討のため、単板ガラスを入力することは可能でしょうか？	1.利用可能製品について	現時点では省エネ検討WEBサービス内での入力ではできませんが、計算が完了した際にExcelシートをダウンロードいただき、単板ガラスを直接選択し編集することが可能です。
 複合建物の判定（計算）は可能ですか？	2.対応建物・計算方法の範囲	モデル建物法の適用範囲内での計算は可能です。非住宅＋非住宅の複合建物の場合は、それぞれで計算書を作成する必要があるため、それぞれでプロジェクトを作成して計算を行ってください。非住宅＋住宅の複合建物の場合、住宅部分の計算はこのサービスでは対応できません。
 標準入力法にも対応していますか？	2.対応建物・計算方法の範囲	省エネ検討WEBサービスは、モデル建物法のみ対応です。BIMを使用した標準入力法での対応サービスは弊社のBIM sustaina for Energyをご活用ください。詳しくはこちら

01. スタートアップ

02. 入力：建築・外皮

03. 入力：設備

04. お役立ち情報

2回目以降のログインと認証方法の変更

2回目以降のログインの際、携帯電話で受信するSMSでの2段階認証コードを、登録メールアドレスで受信する方法に変更が可能です。

また、「このデバイスを30日間記憶する」にチェックを入れてログインすると、30日間 2段階認証がスキップできます。

